

民生病院常任委員会審査概要報告書

委員長 山口 泰祐

- I 開催年月日 令和 5 年 6 月 21 日（水）
II 会議時間 午前 10 時 00 分～午前 10 時 57 分
III 出席委員等 [出席委員] ◎山口 泰祐 ○高岡 宏和 梅島 清香
中川 加津代 坂林 永喜 上田 武
曾田 康司 狩野 安郎
(◎…委員長 ○…副委員長)
[議長] ※中川 加津代議長は委員として出席
[副議長] 酒井 善広副議長
[説明員] 別紙名簿のとおり（薮下市民病院長が公務のため欠席）
[委員外議員] 山上 尊士 出町 譲 埜田 悦子
[事務局職員] 笹島 永吉 高嶋 史恵 二口 崇
[傍聴者] 1 名

IV 審査の概要

1 付託議案について

- 議案第 36 号 令和 5 年度高岡市一般会計補正予算（第 2 号）のうち本委員会所管分
議案第 37 号 令和 5 年度高岡市介護保険事業会計補正予算（第 1 号）
議案第 41 号 高岡市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及
び高岡市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する
基準を定める条例の一部を改正する条例
議案第 42 号 高岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例
議案第 43 号 高岡市印鑑条例の一部を改正する条例
議案第 44 号 高岡市火災予防条例の一部を改正する条例
議案第 48 号 財産の取得について
(災害対応特殊消防ポンプ自動車)

及び

- 報告第 3 号 専決処分の報告について
(令和 5 年度高岡市一般会計補正予算（第 1 号）)

以上、予算議案 2 件、条例議案 4 件、その他議案 1 件及び報告 1 件の計 8 件について、
審査の結果、全会一致で、いずれも原案のとおり可決・承認すべきものと決した。

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

2 報告事項について

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔生活環境文化部〕

- (1) 「たかおか脱炭素アクション」の発行について
- (2) プラスチック資源類の一括回収について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〔市民病院〕

。令和4年度高岡市高岡市民病院事業会計決算の概要

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

（ 以下、質疑・質問内容は ○ 、答弁内容は △ で表示 ）

【令和4年度高岡市高岡市民病院事業会計決算の概要】

- 経常収益にある県補助金と国庫補助金について、令和3年度から4年度までの減少率が、県と国で大きく異なっている。新型コロナ関係補助金とあるが、どのような補助金なのか。
- △ 県補助金の主なものには病床確保補助金が含まれており、3年度から約1億6,000万円が減少した。国庫補助金にも新型コロナ関係の補助金が含まれており、約2億円が減少した。
- 5年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが5類に移行されたが、今後はどうなっていくのか。
- △ 新型コロナ関係の補助金については、5年9月までは病床確保補助金があるが、延長されるかどうかは決まっていない。仮に9月に打ち切りとなれば、収入が大幅に減少するため、大変厳しい状況になると認識している。今後は、入院収益、外来収益を増やすため、紹介患者を増やすような努力が必要だと考えている。
- そのような状況を見込んでいるのであれば、あの手この手でしっかりと進めていていただきたい。（要望）

3 閉会中の継続審査について

本委員会の所管事項について、閉会中も継続して調査する必要があるため、会議規則第104条の規定により、委員長から議長に継続審査を申し出ることとした。

4 その他

次回の本委員会の開催について

7月20日（木）午前10時に開催することが報告された。

〈 委員から、次のとおり質疑等があった。 〉

【産科休止に係る対応について】

- 病院長は、産科休止について大変残念であるとした一方で、1人の医師の立場としては、医師不足の中で大学側が産科医の派遣先を集約することは重要なことだと答弁していた。高岡市民病院は文字どおり、高岡市の市民の病院であり、公立の病院であり、市民の共有の財産であり、多くの市民が拠りどころとする歴史ある病院である。そうしたことを踏まえ、医師の立場というより市民の立場に立った発言を前面に出していただきたかった。軸足をどこに置くかで病院経営も変わってくると思うので、市民のほうに軸足を向けていただきたかった。また、市長は市民病院の運営について支援していくと答弁していた。そこで4点質問だが、1点目の質問として、市長は市民病院の設置者であり、最高責任者であるが、市長は要請のために大学へ何度行ったのか。病院長と一緒に行ったのか、あるいは単独か。また今後行く予定は。2点目の質問として、病院長は機会があるごとに産科医派遣の要請を行うと答弁していたが、機会があるごとではなく、随時計画を立てて富山大学や金沢大学に要請をしていくべきでは。3点目の質問として、医師不足解消のために、医師を目指す学生への奨学金の充実について要望していくべきでは。4点目の質問として、5年5月の委員会では、ワーキングチームを立ち上げて、ウィメンズ病棟の件も含めて今後の病院経営について検討することとしていたが、ワーキングチームの設置についての進捗状況は。また、チームのメンバー構成は。
- △ 1点目について、大学への要請は、これまで病院長が行っており、今後、機会があれば、市長が要請に行くこともあると考えている。2点目について、大学病院には随時要請を行ってまいりたい。3点目について、県の奨学金制度であることから、当該制度の継続・充実について県に働きかけてまいりたい。4点目について、ワーキングチームは院内の職員で構成し、検討を行っているところである。
- 市長は一度も大学に行っていないのか。
- △ 大学には行っていないが、教授とは一度面会して要請を行っている。
- 今後は、市長と病院長がともに要請行動を行うよう強く要望する。（要望）
- ワーキングチームについて、院内の職員で構成しているとのことだが、各診療科から代表を選んでいるのか、あるいは事務局も入っているのか。また会議はこれまで何回行ったのか。
- △ ワーキングチームによる会議は、病院の諸課題を検討するために、毎月行っている。その会議の中で、今後のあり方については、5年度に入ってから具体的に検討を進めているところである。チームの委員については、全て院内の職員であるが、様々な職種が入り、事務局が中心となって検討を行っている。

- 毎月行っている定例の会議のことをワーキングと言っているが、産科休止が目前に迫っており、ウィメンズ病棟の利活用などは緊急的で大きな課題だと思う。これまでの延長線ではなかなか前へ進まないのではないかと。非常事態ということを踏まえ、それに特化したワーキングチームを作るべきでは。
- △ 専任のチームが必要かどうかも含めて、現在のワーキングチームの方で検討したい。

【消防団分団車の更新について】

- 消防団の分団車について、これまで部品の供給不足で配備が年度をまたぐなど遅れ気味になっていた。分団車は概ね 20 年を期限として更新を進めているが、高岡市消防本部管内の分団車の更新は順調に進んでいるのか。
- △ 分団車については、使用年数等を鑑みながら、計画的に更新をしているところである。ボンネットタイプからキャブオーバータイプの車両に順次更新が進んでいるところである。

【マイナ保険証について】

- 令和 5 年 6 月の本会議で、マイナンバーカードを保険証として使用することが困難な方には、健康保険証に代わる資格確認書を取得いただくことで、これまで同様、医療機関等で受診できることについて周知を図るとの答弁があったが、この困難な方とはどのような方を想定しているのか。
- △ マイナンバーカードを取得していない、あるいは紛失した方などを想定している。
- スマートフォンを持たない方などは含まれていないのか。
- △ マイナンバーカードの取得については、スマートフォンだけではなく、パソコンなどでも手続きできることから、スマートフォンを持たない方のことを想定しているわけではない。

〈 当局から、次の報告・説明があった。 〉

〔消防本部〕

- 。富山市及び射水市との消防艇の共同運用に係る準備委員会の設置について

〈 委員から、質疑等はなかった。 〉

〈 以上で委員会を閉じた。 〉

民生病院常任委員会 当局説明員（２８名）

生活環境文化部長	二 塚 英 克	市民病院長	藪 下 和 久
生活環境文化部次長	須 田 稔 彦	市民病院事務局長	柴 田 文 夫
生活環境文化部次長 共創まちづくり課長	大 野 洋 靖	総務課長	上 森 智 美
市民生活課長	松 本 武 司	医事課長	島 田 輝
環境政策課長	室 谷 智		
共創まちづくり課 多文化共生室長	橘 智 香 子	消防長	浦 島 章 浩
男女平等・共同参画課長	竹 内 文 雄	消防本部次長	有 澤 智 文
市民課長	徳 市 直 之	消防本部次長 総務課長	布 橋 隆 男
文化振興課長	寺 井 知 恵	予防課長	田 中 秀 和
		警防課長	神 谷 勝 也
福祉保健部長	戸 田 龍 太 郎	通信指令課長	沙 魚 川 文 春
福祉保健部次長	山 本 真 弘		
福祉保健部参事	長 田 由 美 子		
社会福祉課長	中 保 哲 憲		
社会福祉課 福祉連携推進室長	大 野 美 喜 子		
子ども・子育て課長 保育・幼稚園室長	野 村 岳 人		
高齢介護課長	関 原 総 臣		
保険年金課長	尾 崎 正 和		
健康増進課長	竹 田 裕 子		

